

個人情報保護に関する基本方針（プライバシーポリシー）

1. 個人情報の定義

医療法人社団メディカルクラブ大興和（以下、当院）は、個人情報とは、個人情報の保護に関する法律に規定される生存する個人に関する情報（氏名、生年月日、その他の特定の個人を識別することができる情報）、特定の個人と結びついて使用されるメールアドレス、ユーザーID、パスワード、クレジットカードなどの情報、および個人情報と一体となった趣味、家族構成、年齢その他の個人に関する属性情報であると認識しています。また、ここに規定する個人情報には要配慮個人情報を含みます。要配慮個人情報とは、不当な差別、偏見その他の不利益が生じないように取扱いに配慮を要する情報として、法律・政令・規則に定められた情報です。人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴、犯罪により害を被った事実等のほか、身体障害、知的障害、精神障害等の障害があること、健康診断その他の検査の結果、保健指導、診療・調剤情報、本人を被疑者又は被告人として、逮捕、搜索等の刑事事件に関する手続が行われたこと、本人を非行少年又はその疑いがある者として、保護処分等の少年の保護事件に関する手続が行われたこと、などを指します。

2. クッキー・IPアドレス情報

当院は、クッキー及びIPアドレス情報について、それら単独では特定の個人を識別することができないため、個人情報とは考えておりません。ただし、これら情報と個人情報が一体となって使用される場合にはこれら情報も個人情報とみなします。当社の運営するメディアにおいては、たとえ特定の個人を識別することができなくとも、クッキー及びIPアドレス情報を利用する場合には、その目的と方法を開示してまいります。また、クッキー情報については、ブラウザの設定で拒否することが可能です。クッキーを拒否するとサービスが受けられない場合は、その旨も公表します。

3. 個人情報利用の目的

当院は、個人情報を含む記録を、各種法令や倫理指針に基づいた法人内規程を守った上で下記の目的に利用します。

当院での利用

患者さんに提供する医療サービス

医療保険事務

保育に関連する事務

患者様に関係する管理運営業務（会計・経理、医療安全対策、医療・保育サービスの向上）

ご本人が利用している他の医療機関、介護サービスへの照会

医療サービスや業務の維持・改善などの経営分析のための基礎資料

医療の質の向上を目的として行う教育、研修、研究等。※

※倫理指針等の各種研究指針によって個人情報保護されています。

他の事業者等への情報提供

他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者、保育所等との医療・保育サービス等に関する連携

他の医療機関等からの医療・保育サービス等に関する照会への回答

患者様の診療等にあたり外部の医師等の意見・助言を求める場合

検体検査業務の委託その他の業務委託

臨床上必要な医療機器、医療材料等の使用に伴う関係業者の立ち会い

患者さんのご家族など、キーパーソンへの病状説明

医療保険事務（保険事務の委託、審査支払機関へのレセプトの提出）

審査支払機関又は保険者からの照会への回答

保育に関連する事務（行政委託事業としての行政機関への報告・情報提供等を含む）

医療事故等の報告

外部監査機関への情報提供

関係法令等に基づく行政機関及び司法機関等への提出等

関係法令に基づいて事業者等からの委託を受けて健康診断を行った場合における、事業者等へのその結果通知

医師賠償責任保険などに係る医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等

医療費の未収金等に係る、債権回収業務委託先への情報提供

医薬品等の安全対策に資することを目的とした、厚生労働省及び公的機関が実施する医療情報データベース基盤整備事業に対する匿名化した医療情報の提供

国または地方自治体の実施するがん登録事業に対するがん登録情報の提供及び調査委託

医療サービスや業務の維持・改善などの経営分析のための基礎資料（経営分析のため、データ加工業者及び病院団体等に医療情報を匿名化して提供）

大規模災害等にて受け入れた傷病者について関係機関への照会または照会に対する回答

4. 個人情報利用の制限

当院は、あらかじめご本人の同意を得ず、利用目的の達成に必要な範囲を超えて個人情報を取扱うことはありません。合併その他の理由により個人情報を取得した場合にも、あらかじめご本人の同意を得ずに承継前の利用目的の範囲を超えて取扱うことはありません。ただし、次の場合はこの限りではありません。

（１） 法令に基づく場合

（２） 人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難であるとき

（３） 公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難であるとき

（４） 国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂

行することに対して協力する必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

5. 個人情報の適正な取得

当院は、適正に個人情報を取得し、偽りその他不正の手段により取得することはありません。また、18歳未満の子供未成年者から親権者の同意なく個人に関する情報をみだりに収集しないよう留意します。

6. 個人情報の取得に際する利用目的の通知

当院は、個人情報を取得するにあたり、あらかじめその利用目的を公表します。ただし、次の場合はこの限りではありません。

(1) 利用目的をご本人に通知し、または公表することによりご本人または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

(2) 利用目的をご本人に通知し、または公表することにより当院の権利または正当な利益を害するおそれがある場合

(3) 国の機関もしくは地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的をご本人に通知し、または公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

(4) 取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

7. 個人情報利用目的の変更

当院は、個人情報の利用目的を変更する場合には、変更前の利用目的と相当の関連性を有すると合理的に認められる範囲を超えては行わず、変更された利用目的について、ご本人に通知し、または公表します。

8. 個人情報の安全管理・従業員の監督

当院は、個人情報の漏洩、滅失またはき損の防止その他の個人情報の安全管理が図られるよう、情報セキュリティ基本方針および情報セキュリティポリシーを掲げ、情報セキュリティ委員会を設置し、従業員に対する必要かつ適切な監督を行います。当院は、従業員に個人情報を取り扱わせるにあたっては、個人情報の安全管理が図られるよう、従業員に対する必要かつ適切な監督を行います。

9. 委託先の監督

当院は、個人情報の取扱いの全部又は一部を委託する場合は、委託先と機密保持を含む契約の締結、または、当社が定める約款に合意を求め、委託先において個人情報の安全管理が図られるよう、必要かつ適切な監督を行います。

10. 第三者提供の制限

当院は、次に掲げる場合を除くほか、あらかじめご本人の同意を得ないで、個人情報を第三者に提供しません。

(1) 法令に基づく場合

(2) 人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人の同意

を得ることが困難であるとき

(3) 公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難であるとき

(4) 国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

(5) 予め次の事項を告知あるいは公表をしている場合

1) 利用目的に第三者への提供を含むこと

2) 第三者に提供されるデータの項目

3) 第三者への提供の手段または方法

4) ご本人の求めに応じて個人情報の第三者への提供を停止すること ただし次に掲げる場合は上記に定める第三者には該当しません。

(1) 当院が利用目的の達成に必要な範囲内において個人情報の取扱いの全部または一部を委託する場合

(2) 合併その他の事由による事業の承継に伴って個人情報が提供される場合

(3) 個人情報を特定の者との間で共同して利用する場合であって、その旨並びに共同して利用される個人情報の項目、共同して利用する者の範囲、利用する者の利用目的および当該個人情報の管理について責任を有する者の氏名または名称について、あらかじめご本人に通知し、またはご本人が容易に知り得る状態に置いているとき 当院は、個人情報を特定の者との間で共同して利用する場合、利用目的または管理責任者の氏名または名称が変更される場合は、変更する内容について、あらかじめご本人に通知し、またはご本人が容易に知り得る状態に置きます。

1 1. 個人情報に関する事項の公表等

当社は、個人情報に関する次に掲げる事項について、ご本人の知り得る状態に置き、ご本人の求めに応じて遅滞なく回答します。

(1) 個人情報の利用目的(ただし、個人情報の保護に関する法律において、その義務がないと規定されるものは除きます。ご回答しない決定をした場合は、ご本人に対して遅滞なくその旨を通知します。)

(2) 個人情報に関するお問い合わせ窓口

1 2. 個人情報の開示

当院は、ご本人から、個人情報の開示を求められたときは、ご本人に対し、遅滞なく開示します。ただし、開示することにより次のいずれかに該当する場合は、その全部または一部を開示しないこともあり、開示しない決定をした場合には、その旨を遅滞なく通知します。

(1) ご本人または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

(2) 当院の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合

(3) 他の法令に違反することとなる場合 なお、アクセスログなどの個人情報以外の情報については、原則として開示いたしません。

1 3. 個人情報の訂正等

当院は、ご本人から、個人情報が真実でないという理由によって、内容の訂正、追加または削除（以下「訂正等」といいます）を求められた場合には、他の法令の規定により特別の手続きが定められている場合を除き、利用目的の達成に必要な範囲内において、遅滞なく必要な調査を行い、その結果に基づき、個人情報の内容の訂正等を行い、その旨ご本人に通知します。

1 4. 個人情報の利用停止等

当院は、ご本人から、ご本人の個人情報が、あらかじめ公表された利用目的の範囲を超えて取り扱われているという理由、または偽りその他不正の手段により取得されたものであるという理由により、その利用の停止または消去（以下「利用停止等」といいます）を求められた場合には、遅滞なく必要な調査を行い、その結果に基づき、個人情報の利用停止等を行い、その旨ご本人に通知します。ただし、個人情報の利用停止等に多額の費用を有する場合その他利用停止等を行うことが困難な場合であって、ご本人の権利利益を保護するために必要なこれに代わるべき措置をとれる場合は、この代替策を講じます。

1 5. 理由の説明

当院は、ご本人からの要求にもかかわらず、

- (1) 利用目的を通知しない
- (2) 個人情報の全部または一部を開示しない
- (3) 個人情報の利用停止等を行わない
- (4) 個人情報の第三者提供を停止しない

のいずれかを決定する場合、その旨ご本人に通知する際に理由を説明するよう努めます。

この規定は令和4年4月1日より施行する